

議会だより

ワットサム

※「ワットサム」とはアイヌ語でワット（にれの木）・サム（傍）という意味で、わっさむの由来です。

第99号 2020年5月1日

七月土用に雪がふる・・・

昭和3年 和寒東丘除虫菊畑（表紙の説明は17ページ）

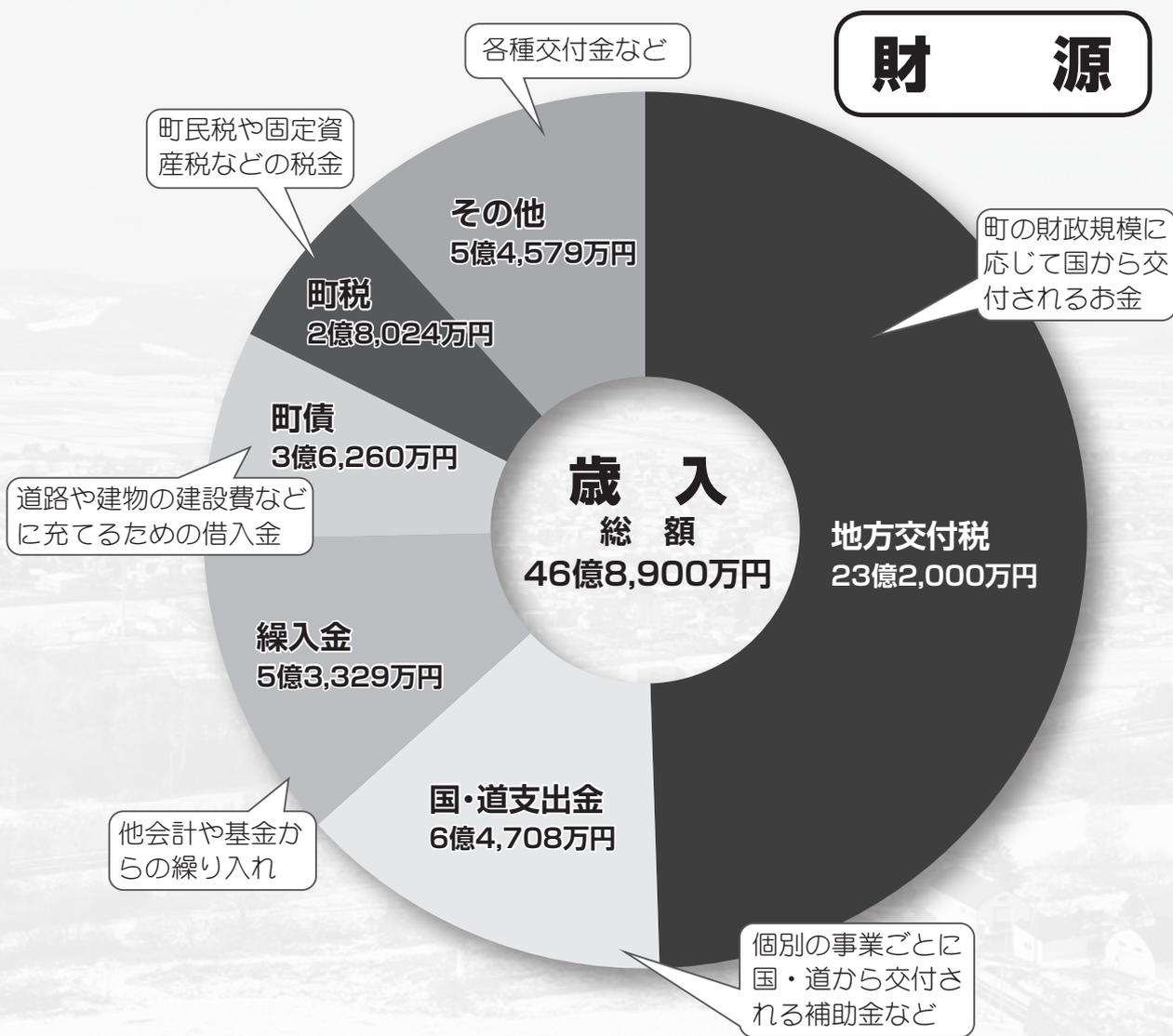


- p2 予算審査特別委員会 ～災害に強いまちづくりへ～
- p7 こんなことが決まりました ～農業委員会定数削減～
- p8 安心して住み続けられるまちに
- p9 町政を問う。一般質問に6議員が登壇
- p16 安心安全を考えて ～議会報告会延期へ～
- p18 町民インタビュー ～発酵の可能性～



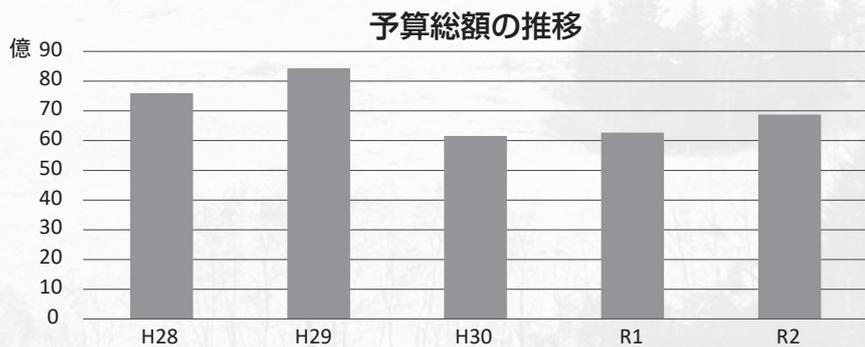
一般会計 【前年度比3.4%増】

46億8900万円



令和2年度の一般会計・5特別会計・病院事業会計は、3月10日～12日までの3日間、議員全員で構成する予算審査特別委員会（酒向勤委員長・伊藤明副委員長）で慎重に審議され、いずれも賛成多数で原案どおり可決すべきものと決定しました。

予算審査特別委員会、第1回定例会での質疑を抜粋して掲載しておりますのでご覧ください。



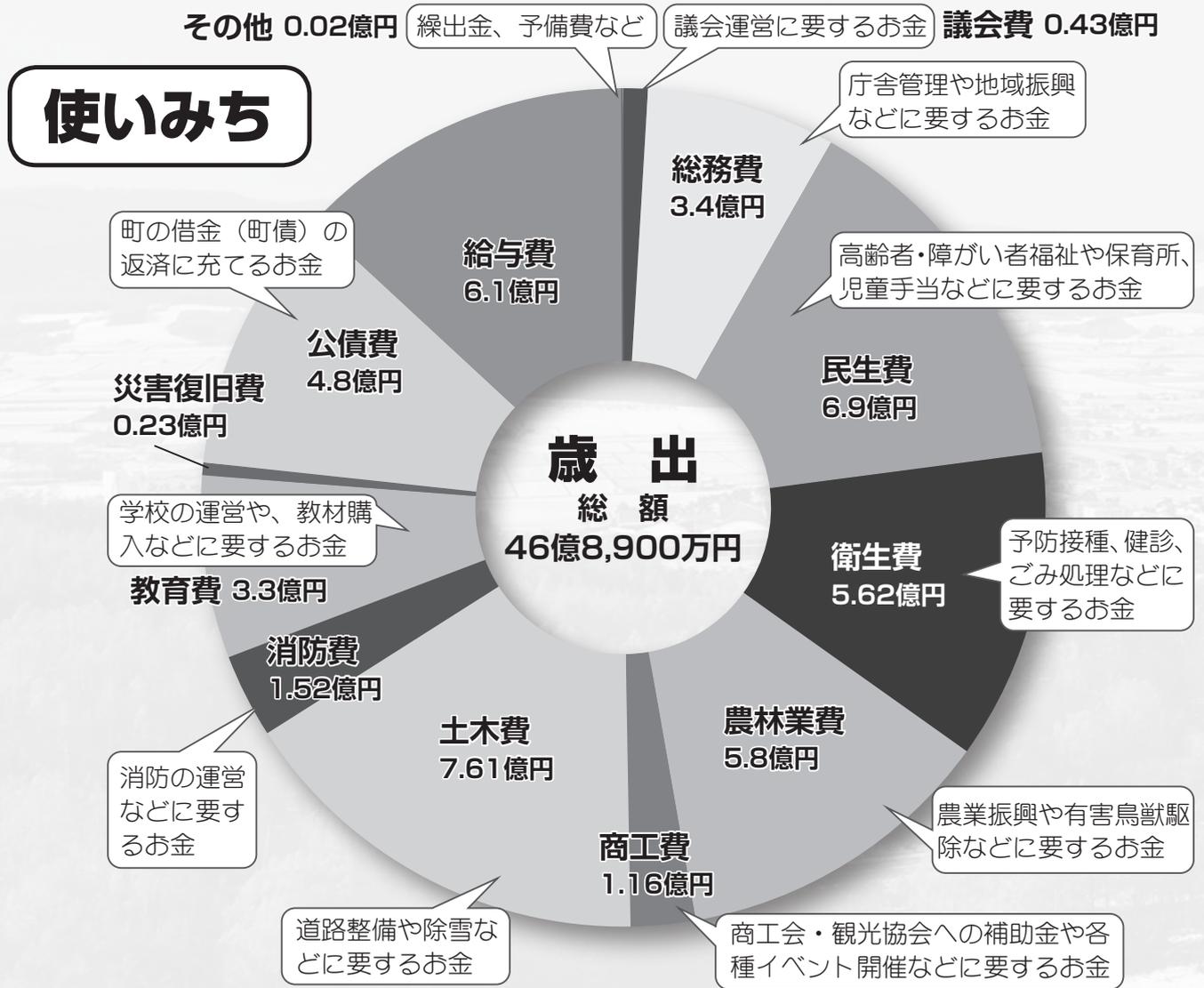
予算総額 68億7393万円

・町民一人当たりの額は

211万円

(前年対比21万3千円増)

災害に強いまちづく



令和2年度各種会計予算額

会計区分	一般会計	特別会計	特別会計				
			国民健康保	健康保険	水道	下水道	後期高齢者療
予算額	4,689,000	1,722,710	534,200	171,200	241,900	69,700	705,710
前年度比	153,000	-10,450	-33,240	-3,400	30,500	-600	-3,710

予算 審査 Q&A

防災対策は

☆ハザードマップ作成
業務委託

(100万円)

Q 原案はあるのか。
また自治会や防災会
議からの意見は。

A 道が計算したもので
作成する。
意見を取り入れ、こ
れまでのマップと見比
べられるようなもの
にしたい。

☆防災用品

(167万円)

QA 非常食更新の内訳は
アルファ米150
食・ハーベスト缶2缶
新たにみそ汁300食
など。

☆災害用水中ポンプ等
借上料

(589万円)

Q 1000年に1度の
災害を想定しているの
か。

A 町民の防災意識を高
めるためのもの。
避難訓練など自治会
に対策をお願いした
い。

Q 7~9月リース期間
以外での必要性が出た
場合の対応は。

A 建設会社の持つてい
る物とリース会社の対
応となる。開発も19市
町村の絆事業で、ポン
プの貸し出しを行うこ
ともある。



▲災害用水中ポンプ

☆和寒ふるさとギフト
(1500万円)

QA 寄付金の活用は。
活用事業の項目は数
年経過し、変更も考え
打ち合わせをしてい
る。

☆農村体験・移住促進
事業負担金

(25万円)

Q 移住・定住促進のた
めに始めた事業。実績
が少ないために予算を
減額しているが、今後
移住促進についてどう
考えるのか。

A 限られた数を近隣市
町村で奪い合う形にな
っている。
住民サービスなど
寒独自のものを含めて
PRしていきたい。

☆介護サービス利用者
負担軽減事業補助
(243万円)

Q 対象者は何名いるの
か。
81名。

A 8月から4%補助を
町外利用者は廃止し、
町内利用者は5%に拡
充する。

☆高齢者安心見守り通
報装置業務委託（緊
急通報システム）
(128万円)

Q 携帯型が普及しな
かった要因は。
A 固定型に比べて月
2800円の利用料負
担が大きい。
固定型は設置費用2
700円と月1000
円の利用料を町で補助
していたが、令和2年
度は月500円の個人
負担をしていただく。

Q 認知症の方の徘徊な
どを見守るカメラ設置
の考えは。
A 民間で行っている物
を情報提供し、一つの

選択肢として提案して
いく。

☆ごみ収集・処理場管
理業務委託
(3129万円)

Q 西和最終処分場はあ
と何年持つのか。
A 現状を続けるとあと
5年で一杯になる。

Q 愛別町で焼却処分し
てもらったことを検討中
とのことだが、焼却で
きないごみの量は。
A 現在調べているが、
焼却処理後の埋め立て
量は従来の10分の1に
減る見込み。



動画配信の広告料は



（提供先） 北海道和東町（和東町観光課）

☆和寒町フードツーリズム推進協議会 (1442万円)

Q 観光プロモーション動画配信の広告料は。

A 100万円程度。

動画制作会社が配信しており、広告を打っている。

動画を見ている方は関東関西の中老年男性が多いというデータも出ているので、令和2年度はターゲットを絞って広告をしていく。

☆機能性成分試験研究委託 (100万円)

Q ヘルシーDo取得に向けての動きは。

A ヘルシーDo取得のために必要な内蔵脂肪への効果研究に、2000万円以上の経費が掛かることから現段階での申請は難しい。

Q 機能性成分の研究は順調なのでこのまま続けていく。

A ヘルシーDo取得のために必要な内蔵脂肪への効果研究に、2000万円以上の経費が掛かることから現段階での申請は難しい。

機能性成分の研究は順調なのでこのまま続けていく。

機能性成分の研究は順調なのでこのまま続けていく。

☆農業活性化センター運営事業補助 (2407万円)

Q 加工センターの機能が全く変わらず、商品開発して販売したくてできない。

A 加工センターの機能が全く変わらず、商品開発して販売したくてできない。

チャレンジしたい人の援助はどう考えるのか。

A 建替えは難しい。支援策は考えるが物による。

前向きに検討している方の応援はしていきたい。

Q 新しい商品を作りたいう方の思いにどう対応するのか。

A 相談も受けている。また製造技術などの面でサポートしよう。

☆学校跡地利用検討委員報償 (5万円)

Q 旧中和小学校の解体計画は。

A 解体見積もりは1749万円。

旧中学校も合わせると1億円以上の費用が必要となる。

補助金も無いため動けておらず、利活用も難しい現状。

今、大金を投じるよりも他の政策に予算を回していきたい。

☆芸術文化講演会負担金 (2500万円)

Q 芸術文化講演会はどのように決められるのか。

か。

A 実行委員会の意見を受け、北海道文化財団に毎年1月ごろに要望を出す。

令和2年度は海援隊

のライブを申請している。

☆各種大会等出場補助 (250万円)

Q 子どもの大会参加助成補助の支払いが遅い

が何故か。

A 実情を元に支援しているため補助対象外になることもあり、保護者と内容をやり取りしているうちに支払いが遅くなることもあった。

大会会場までの距離の規則がないのに宿泊費が出ない場合もあるのは何故か。

A 大会日程で宿泊しなくても参加できるものは対象外としている。

Q 天候状況などで移動が困難になることも想定され、安全を考えて

大会日程で宿泊しなくても参加できるものは対象外としている。

天候状況などで移動が困難になることも想定され、安全を考えて

宿泊が必要になる場合もある。

A これまで内規を元に行ってきたが、相談を受け対応していきたい。

他の自治体で祝い金として一律支援しているところもあり、検討しよう。



歳入 改正後は

☆使用料・手数料

Q 使用料・手数料等見直しの結果は。

A 2950万円程度の推測だったが、諸々の増減があり、約1320万円となっている。

討論 一般会計

私はこう考える



**反
対**

石田利美議員

財政状況の悪化で町民への負担を増やすなら職員もしっかりしてもらわないと。観光も和寒には合わない。公営住宅の空きが目立つ中、住める住宅があるのに新築で財源を消費すると更に財政が悪化するのではないかと。

**賛
成**

窪田裕二議員

町長が当初考えていた政策がやれていない中、頑張っていると思う。今日の前の新型コロナと戦うこと、その後の対応諸々を含めて、前に進んでいくことを期待している。

**賛
成**

佐々木広行議員

資本をベースに考えると公営住宅や浄水場などの建物が残っており、見た目ほど基金は減っていない。財政難ではあるので、これから補助金なりの対策や事業の見直しを期待している。

**賛
成**

中原浩一議員

人口減は仕方ない部分ではあるが、政策的に食い止められるか。病院の在り方や芳生苑等の建替えなど色々な問題があるが、この予算が次のステップを踏むためになるようお願いする。

討論 病院会計

私はこう考える



**反
対**

谷口勝弘議員

町長のスケジュール感で無床化が進むとは思えない。白紙に戻し、十分に議論して進めてもらいたい。無床化前提での予算については賛成できない。

**反
対**

石田利美議員

どこの病院も経営は厳しいところだが、町長には町民も期待していた。本当に3月末までに無床化できるのか。早期退職者が出ればこの予算では終わらない。

**賛
成**

中原浩一議員

本当に無床化での病院運営が和寒町にとっていいのかというのは勉強する余地がある。この予算を通し、議会も勉強しながら議論していきたい。

3月定例会

農業委員会定数削減など

令和2年第1回定例会は、2月28日から3月13日にかけて15日間の会期で開催しました。2月28日は町政執行方針・教育行政執行方針が述べられ、令和2年度各会計予算の説明がありました。3月5日には条例改正及び各会計補正予算の議案審議がありました。

条例など

〔和寒町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正〕
(全員賛成可決)

こども館での放課後児童支援員の配置、また支援員の資格について変更する改正を可決しました。

所と兼務できるようになった。

〔和寒町農業委員会定数条例の一部改正〕
(全員賛成可決)

和寒町農業委員会の委員定数を14人から12人に変更する改正を可決しました。



数の変更を町側から提案し、同意を得て※上程した。
また人数が集まらない場合は再募集する。

主な質疑

問 時間帯などで支援員の配置を一人にできるということだが、安全性は大丈夫か。

答 基本は今後も2名以上で対応していく。今回の改正で1名は保育

主な質疑

問 削減ありきではなかったか。

農業委員としっかり話し合いは行われたのか。

答 2年前から議論自体は行っていた。今回定

補正予算

※上程とは議案を会議にかけること
各会計の主な増減は別表のとおりで、各会計とも事業費の確定などによる執行残の減額などが行われました。

令和元年度各会計補正予算一覧表

(※1万円未満切捨て表記)

会 計 別	補 正 額	補正後の額
一 般 会 計	△1億3409万円	44億8361万円
特別会計	国民健康保険	△1240万円 5億5503万円
	簡易水道事業	△259万円 1億7209万円
	後期高齢者医療	51万円 7081万円
	介護保険(保険事業勘定)	△508万円 5億9643万円
町立病院事業会計	収入	△1000万円 4億5730万円
	支出	△1000万円 4億5730万円



16件
審議

安心して住み続けられるまちに

～医療・福祉施設等調査特別委員会、設置～

医療及び福祉施設等調査特別委員会設置に関する決議（案）を、3月13日に提出し、第1回定例議会にて可決しました。

特別委員会の役割は、町民皆様の関心が深い、町立和寒病院の今後のあり方や、老朽化に伴う芳生苑等の建て替えや、運営の方法を深く議論し、議会として早急に方向性を出すことにあります。

この間、議会としても常任委員会等で医療・福祉全般について視察や勉強会を行って来ましたが、その内容も生かしながら、特別委員会を進めていきたいと思えます。

町立病院については、看護師など医療スタッフの確保が困難になってきたこと、一般会計からの繰り出し金の増加、人口減に伴う患者の減少などの問題が挙げられています。

そのような中、町長が唐突に、昨年12月「令和3年3月末までに無床診

療所に移行する」と、メディアでの発言がありました。

議会としても、本当に無床診療所で良いのか、町民の理解は得られるのか、移行までの期間が短すぎるのではないかと懸念しています。

改めての繰り出し額の検証など、メリット・デメリットを洗い出し、最善の病院運営を目指すことが必須であります。

町民が安心して受けられる医療体制づくりが求められます。

芳生苑は近年、大改修の頻度が多くなっています。

河川氾濫等による危険性を含む立地場所にあること、介護職の確保の難しさ、制度改正・人口減による入所者の減少や、介護報酬改定などによる赤字が増大傾向にあるなどの問題があります。

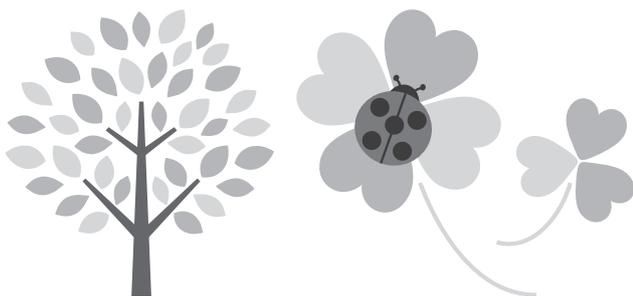
そのことから、建替え、町外の社会福祉法人によ

る直営化などの話も議論しています。

医療及び福祉施設などの問題は、高齢化が進む本町において重要な案件と考えており、議会としても町民の皆様のご意見も賜り、勉強・研修視察も重ねながら、適時に結論を出していきたいと思っております。

医療及び福祉施設等調査特別委員会

委員長 中原 浩一



町政を 問う。

一般質問

和寒町では1人につき60分の制限時間が設けられ、質問の回数は無制限で行われます。

一般質問とは、議員が町の行財政全般にわたって、執行機関（町長・教育長）に疑問点をだし、所信の表明を求めるものです。

質問議員	質問事項	ページ数
窪田 裕二議員	①和寒町としての新型コロナウイルスの対応策は	10ページ
和田 智巳議員	①ネット環境を地域差なく平等に ②人が集まるまちづくりをするには ③インバウンドに人気の「体験型ツアー」の確立を	11ページ
小野田久美子議員	①JR塩狩駅の存廃問題は ②JR宗谷線の維持・活性化の対策は	12ページ
下條 美恵議員	①町立病院を無床診療所にする真意は	13ページ
石田 利美議員	①奥山町長が考えている和寒町の観光は	14ページ
伊藤 明議員	①働き方改革による行政職員及び教職員の現状と課題は ②保養センターの再建計画は	15ページ



窪田裕二議員

問 和寒町としての新型コロナウイルスの対応は

答 感染予防のため町民の皆様にご理解ご協力を

和寒町の新型コロナウイルス対策は

2019年12月以降、中国湖北省武漢市を中心に発生した新型コロナウイルス。

北海道でも、1月末旅行者からの感染確認後、爆発的な広がりを見せている。

近隣では、中富良野・美瑛・愛別など身近なまちからも感染が確認され動揺が広がっている。

国は、2月25日、新型コロナウイルス対策基本方針を発表しましたが、明確な指示ではなく各市町村単位での判断としながらも、今後混乱が見えてくるのではと懸念する。

和寒町として、高齢者施設や学校対応も含め今後の対応を伺う。

奥山町長

1月28日、道内初の感染者が発生したことを受け、本町では、副町長と担当課長で構成する庁内危機管理対策連絡会議を1月30日に開催。

感染予防の啓発や各施設への消毒液の設置、マスクなどの備蓄数の確認と調達に向け

た取り組み、町立病院での受け入れ態勢や、高齢者福祉施設での感染予防対策に関する情報を共有した。

また、各家庭に対しパンフレットの配布や、防災無線での周知、国・道・町の対応など町ホームページに専用ページを設置している。

その後、2月25日、町長・病院長・全課長で構成する庁内危機対策会議を開催し、町主催の会議や町内関係団体に3月中の行事も延期や中止のご協力をいただいた。

水澤教育長

道と道教育委員会からの要請を受け、2月27日から3月4日まで臨時休校とした。

その後、3月3日に総合教育会議を開催、町や教育委員会との取り組みなどについて各教育委員会から意見など伺う。

その結果、3月4日付で分散登校の日程や、本町独自に設定した学校開催日に関する文書を発送した。

期限として3月24日までとして、2月25日（春休み）か

ら4月5日までの期間は今後検討する。

その後、小中学校の入学式は4月7日に決定している。

保健福祉課参事

高齢者福祉施設に関しておや里かんは、2月20日から、芳生苑で21日から面会の制限をかけているが看取りをする方のみ個別の対応をしている状況。

職員に関しては、検温などで管理している。

また、施設内で発症した際には、デイサービス・シヨートステイなどは一時休業、患者に関しては、シヨートステイの部屋で完全隔離の方向になると考える。

通常の感染症対策マニュアルに則って進める。

〇再質問

2月25日、和寒町として、自粛をお願いした。

その後、宴会等なりが止まっている状況である。

これから、歓送迎会や各団体の総会時期でもありながら、

先行きが不透明で不安でもある。

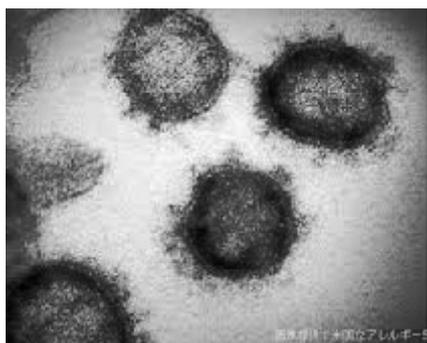
このままでは、町内の経済も疲弊や倒産するところも出てくるのではと懸念するが、町長の考えは。

奥山町長

今回の新型コロナウイルスに対して治療法が確立されていないことが一番の問題。そういう意味では、命を守ることが優先ではあるが、一方経済が停滞。

そのことも含め商工業の皆様が元気になるよう努力をする。

質問は3月15日現在の内容で、国・道・町も情報が交錯していることをご理解願います。



▲新型コロナウイルス

和田智巳議員



問 ネット環境を地域差なく平等に
答 国全体の問題と捉え、働きかけていきたい。

問 人が集まるまちづくりをするには
答 まち、ひと、しごと創生総合戦略に基づき、積極的な取り組みを行う

ネット環境を
地域差なく平等に

現代のインターネットは、個人の趣味にとどまらず、災害時での情報発信、高齢者との連絡手段など、ますます利便性が高まっている。

しかし和寒町では、市街地と農村部とはスピードや利用回線などの面で格差が生じている。

このような問題点をどのように解決していくのか。

奥山町長

町としては、事業者であるNTTや、所管する総務省北海道通信局に対し、光回線エリアの拡大の要請をしているところだが、状況は変わっていない。

この地域だけではなく、国全体の問題と捉え、地域の農業を守る観点からインターネットの必要性について訴えていきたい。

総務省や農水省ではじめて高度無線環境における事業については、情報を集め、研究をさせていただきたい。



▲インターネット通信アンテナ

人が集まるまちづくりをするには

和寒町では、地域おこし協力隊、農村生活体験実習生、移住体験事業など道内や道外から人を呼び込む対策を進めているが、応募は少ない状況

また、和寒移住後には離町してしまうケースも目立つ。これは事業の内容や、移住後のケアなど見直す必要があるのではないかと。

どうすれば和寒に人が集まり、魅力ある町になるのか伺う。

奥山町長

地域おこし協力隊と農村生活体験実習生に関してはある程度実績を得たと思っている。移住体験事業についてはまだ

結果が出てないが、町のホームページによる空き家情報は10件の移住に結びついた。今後まち、ひと、しごと

創生総合戦略などに基づいて積極的な情報発信や、子育て支援などにも努めながら住みたい町と感じていただければ、取り組んでいきたい。

○再質問

人手不足に悩んでいる農家の方々に対し、有効な制度や政策などは。

※W W O O F（ウーフ）は利用できるか。

奥山町長

後継者育成のための農業活性化センターの運営や、各種補助事業のほか、北ひびき農協と1市2町による外国人労働者の受け入れに関し研究を進めているところ。

W W O O Fは農協と1市2町で協議している中身に情報を提供し、どういった活用ができるか検討してみたい。

※W W O O F（ウーフ）とは、イギリス発祥のN G O組織で、労働者と受け入れ農家が無償の契約をする。

登録した受け入れ農家（ホスト）は受け入れてもらう人（ウーフアー）に対し、寝泊まりする場所と3回の食事、そして週に1日程度の休暇を供給し、ウーフアーはホストに対し労働力を提供する。



その他に、「インバウンド向きの体験型ツアーの確立を」という質問をし、奥山町長より「1市3町での連携を活かし、体験型ツアーを進めていきたい」との回答を得た。

小野田久美子議員



問 JR塩狩駅の存廃問題は
答 路線存続していく意味からも必要不可欠

問 JR宗谷線の維持・活性化の対策は
答 宗谷本線活性化推進協議会と連携を密にして取り組む

JR塩狩駅の存廃問題は令和2年4月から、300項目以上の手数料の値上げ・有料化で町民に負担をお願いする厳しい財政状況の中、なぜJR塩狩駅を存続させるのか。

奥山町長

塩狩駅は、JR北海道の鉄道事業の見直しで、1日あたりの乗車人員が3人以下の駅、塩狩駅の存続を希望する場合、駅舎等の維持管理費、年間約270万円の支援を求められた。

塩狩駅は、作家三浦綾子氏の小説『塩狩峠』に関わる『長野政雄顕彰碑』や『塩狩峠記念館』、和寒町や国鉄、営林署、開発局、道庁などの団体が植栽してきた『一目千本桜』など、観光資源がある。

また民間宿泊施設があり、地元事業者より町内や道内外、海外から塩狩駅の存続を求め、668名分の署名が、和寒町長とJR北海道旭川支社長宛てに提出された。こうした歴史や現状などを

踏まえ、将来に渡って宗谷線の魅力を維持し路線を存続していく意味からも、塩狩駅は必要不可欠である。



▲2007年5月 塩狩峠さくらノロッコ号

JR宗谷線の維持・活性化の対策は

和寒町では生活利用が主な駅がある、宗谷線の維持・活性化対策は。

奥山町長

沿線自治体で構成する宗谷本線活性化推進協議会において、毎年、列車の高速化や各駅の改善などについてJR北

海道に要望してきたが、平成28年11月に、JR北海道から維持が困難な線区として宗谷線が公表されて以降、存続に向けた支援策などについて協議を重ねてきた。

町独自の利用促進として、JRを利用した役場有志による塩狩駅周辺の清掃や、町民対象の塩狩峠一目千本桜の花見ツアーの企画、風っこそうや号のおもてなしなど、地域を挙げて支援に努めた。

本年5月には、宗谷線に観光列車が運行される予定であり、町では、今後も宗谷本線活性化推進協議会と連携を密にしなが、宗谷線の利用促進と活性化対策に取り組む。

○再質問

JRアクションプランの中に、自治体での駅前トイレ設置による、利便性向上が記載されているが、和寒駅、塩狩駅の水洗式トイレ設置問題は。

奥山町長

国の対応も含め、もう一歩踏み込んで検討する必要があると受け止める。

○再質問
鉄道利用対策は。

総務課長

職員の出張について、旭川の総合振興局へは、ほとんどが公用車利用。札幌など遠くに行く場合は、JRを利用するように伝えている。

○再質問

JRとバスとの連携は。

奥山町長

宗谷本線活性化推進協議会で地域の公共交通について、調査をして情報共有しながら考える必要がある。



▲昨年の風っこそうや号おもてなし

下條美恵議員



問 町立病院を無床診療所にする真意は 答 医療スタッフの確保が難しい

なぜ無床診療所なのか

12月定例会行政報告で、町立和寒病院を無床診療所を基本とし、診療体制を見直すこと報告された。

その数時間後、NHKの昼のニュースで、2021年3月までに無床診療所に移行する考えであると報道され、町民の不安が一気に膨らんだ。これまでの経緯と、なぜ無床診療所なのか、また今後の町民説明等のスケジュールをどのように考えているのか。

奥山町長

町立病院の患者数が10年前と比較して、外来で約45%、入院で約70%減少しており、それに伴い一般会計の負担が年々増大している。

さらに、医師や薬剤師など必要な医療スタッフの確保が厳しさを増していることを踏まえ、無床診療所化にする方針を示した。

経緯は、まず病棟の薬剤管理を担える薬剤師の確保が難しく、現在は定年退職後の薬剤師に延長して勤務をお願い

している。

看護師は、募集しても確保できず、再任用職員や臨時職員を含めてようやく外来や一般病床を運営している。

医師については、働き方改革が求められている中、現在の医師と応援医師で24時間365日の救急体制を担うという厳しい環境では、今後の医師確保は極めて難しい。

こうした状況から、昨年5月に関係職員による検討会を立ち上げ議論を重ねてきた。

町民の皆様には、説明会の開催を計画していたが、新型コロナウイルス感染症予防の観点から開催を見送り、広報を活用して全世帯に説明する。

○再質問

これまで議会と議論してきたなかで、現状と無床診療所にした場合の経費の差が示されているが、この数字について町民に説明するのか。

奥山町長

昨年の町政懇談会で、病院の経営については説明をした。今回、広報としての紙面で、

それについても情報提供する。



▲全戸に配布された紙面の一部

○再質問

2月22日旭川市で地域医療の確保を課題に、総務副大臣との意見交換会が開催されたが、どのような内容だったのか。

奥山町長

総務省主催で、上川北部、宗谷、留萌の市立病院、町立病院の関係者が呼ばれ、和寒町からは、山下院長が参加した。

各医療関係の実情と、今後の考え方について意見交換があったと聞いている。

○再質問

健康で住み続けられることが一番だが、要介護状態になっても地域のコミュニティに参加して、他世代と交流するなど、アクティブに暮らすことで、できる限り長寿でいられるまちづくりを考えなければならぬと思うが。

奥山町長

2月22日土別市で全国の医師関係者等が集まり講演会が開催され、行政の立場で意見を求められたので、厳しい状況を報告した。

医療者から現場の話を聞いたが、身につまされるような話もあった。

他県の私立病院の院長から、「病院を縮小することは地域にとって苦渋の決断であると思うが、地域の医療を残すためにも必要な決断だ。」と話しをいただいた。

私も苦渋の決断だと思っており、町民の皆さまには、できるだけ納得していただける医療環境を残せるよう努力したいと思っている。

問 奥山町長が考えている和寒町の観光は

答 有効な財源を探して事業に取り組む



石田利美議員

町長が考える観光は

和寒町は、誰が見ても観光地、観光資源が少ないまちである。

町長は就任以来、夫婦岩周辺地を購入、また廃墟になった塩狩温泉を購入した後、解体し公園化に取り組んでいる。

これまでの購入費、整備費にいくら投入したのか。

塩狩駅の継続、和寒町の宿泊施設、食と観光情報案内所などの今後の在り方は。

奥山町長

平成27年度、塩狩温泉跡地購入費が650万円、夫婦岩と山林が1000万円、旧塩狩温泉施設等解体工事費が3373万円。

平成29年度、塩狩峠夫婦岩の整備に係る調査業務委託に495万円、フットパスコースへの鐘の設置費が113万円。

平成30年度、塩狩峠記念館駐車場整備工事が341万円。令和元年度、暗渠整備工事、池周辺の柵の設置や小説塩狩峠のラストシーンで登場す



▲塩狩峠周辺の池に設置された柵

る雪柳の植栽工事費が508万円。

5年間で総事業費は、6480万円で、内訳は、過疎対策事業債4210万円、地方創生推進交付金247万円、一般財源2023万円で執行してきた。

塩狩峠周辺は、塩狩峠記念館や一目千本桜など観光資源で民間の宿泊施設もあり、塩狩峠の存続に進めていきたい。今後も、観光資源や宿泊施

設ついても情報発信に努めていく。

○再質問

塩狩峠周辺事業で過疎対策事業債を当てているが、行政は補助金無しで事業をやり、基金が極端に減少している。事業の青写真をしっかりとって補助金を探しては。

奥山町長

町としては、有効な財源を

探して執行するのは当然の役割。

今回指摘のとおり、補助金は一部しか入っておらず、ほとんどが過疎債になっている。今後、この事業だけでなく、ほかの事業も含めて情報を取り、有効な財源を探し、取り組む必要がある。

○再質問

塩狩峠周辺の町民は2戸で、JRをほとんど利用していない。

町長は存続をマスコミ等で公表している。

公費を使ってまで存続はしない方がいいと考えるが。

奥山町長

先人先輩たちが沢山の努力をされて観光資源として守ってきた経過があり、それに加えて鉄道がこういう状況になると想定されていなかった。

沿線自治体全てが協力し合っって、線路を守っていかうと考えている。

和寒町は、歴史ある塩狩峠の駅を守る必要があると思っ

伊藤 明議員



問 働き方改革による職員の現状と課題は

答 関連法案に沿い適正な人事配置や健康管理に努める

問 保養センターの再建計画は

答 当面の課題を優先し適時に検討する

働き方改革による行政職員と教職員の現状と課題は

奥山町長

国では、働き方改革関連法案を昨年4月に制定された。

これに伴い、本町でも「職員の勤務時間、休暇等に関する条例」の一部改正を行って対応しているが、近年は、少子高齢化や人口減少・災害対応などで職員の業務量は増加している現状となっている。

○再質問

職員定数の基準は。

広富副町長

職員定数条例があるが、途中退職や病気療養、育児休業などに備えて、臨時的任用職員を含めて多めに採用している。

○再質問

正規と非正規では収入の差はこのくらいか。

総務課長

年齢や職種によって違いがあるが、年間所得で5割程度だと思われる。新年度は0.6月分の手当を増額して格差を補っている。

あるが、年間所得で5割程度だと思われる。新年度は0.6月分の手当を増額して格差を補っている。

杵澤教育長

教育委員会においても、国・道の関連法案を受けて、昨年12月に「働き方改革推進計画」を審議決定し、長時間労働の抑制のほか、部活動休養日完全実施や学校閉庁日等の設定などを目標として取り組んでいる。

○再質問

教職員の労働環境の改善策として、町費負担支援員や教育アドバイザー、事務生を配置してきた。

また、ICカードによる勤怠管理システムを導入し、毎月状況を報告させている。

結果として教職員にも浸透しており、徐々に成果が出てきている。

○再質問

教職員の超過勤務命令は。

杵澤教育長

教職員の場合は、調整手当を4%加算されており、基本

的には超過勤務がないが、災害や指導上やむを得ない場合は、命令されることがある。

○再質問

新年度からのプログラミング教育や外国語の授業時間の確保は。

杵澤教育長

学校教育施行規則で年間授業時間が決まっており、教科ごとの中でプログラミング教育を実施することとなっている。

また、外国語についても、総合教育の時間を充てるなど、学校の裁量により実施することとなる。

保養センターの再建計画は

施設も老朽化しており、現在は仲町自治会も2階を集会所として利用しているが、利便性も悪く、今後の建替えが必要では。

奥山町長

昭和55年に民間公衆浴場の廃業に伴い建設し、平成25年度に郷土資料館との複合施設を検討したが見送った経過にある。

これまでに建設費用の試算をしたが3億円程度となった。

現在、山積する町の課題を優先して、当面、修繕等を行いなから活用したい。

○再質問

JRと協議し、駅舎との複合施設として、トイレやバス停、観光案内所、特産品販売店、サロンなど多目的な総合型交流施設としては。

奥山町長

駅前開発の意味では相当の時間を要すると思うが、大事な意見として受け止めたい。



▲プログラミング教育

安心安全を考えて

～議会報告会延期へ～

議会報告会は、平成22年4月9日に開催して以来、毎年1回以上は町民の皆様と意見交換をして参りましたが、令和2年に入って新型コロナウイルスの感染が国内外に渡り、爆発的な猛威を振るっていることから、3密を避けることが重要であり、今回やむなく延期することと致しましたのでご了承願います。

なお、今後については動向を見極めて開催致したいと考えております。

和寒町議会議長 佐々木広行

総務福祉常任委員会報告

6月、かねてより課題の、町立病院関係、幼児教育無償化、ゴミ処理問題、職員の勤務時間や休暇に対する条例などについて会議をし、議会閉会中の継続調査とした。

調査の結果

7月、芳生苑と町立病院の運営、保育料無償化の所管事務調査を行った。

町立病院のあり方については、現状、有床診療所の救急指定、無床診療所医師2名、無床診療所医師1名での比較説明を受ける。

8月、芳生苑建て替えを含めた、町外の社会福祉法人との協議状況の報告があった。

11月、ゴミ処理問題については、愛別町での焼却を検討しているとした。

医療及び福祉施設等の問題は、3月17日に調査

特別委員会に移管された。

産業教育常任委員会報告

公営住宅（若草団地）について

平成27年2回定例会において所管事務調査とし、委員会の開催及び現地調査を継続実施してきた。

調査の結果

若草団地は、昭和46年建築1棟4戸を始めとして、平成8年の特公賃住宅1棟10戸までの132戸で構成されているが、狭隘や老朽化に伴い、平成29・30年度は大通りに2棟8戸を団地建替えのための住宅を建設し、令和元年度は、若草団地に2棟6戸を建設した。

地元からは、自治会館の建替え移転の要望もあり、計画を変更しながら進めている。

今後は、人口減も考慮し柔軟な計画で対応願いたい。

議会活性化等

特別委員会報告

議会活性化等特別委員会は、令和2年3月17日まで合計4回開催し、議員へのアンケート調査などを行い、優先順位を決めて、今すぐできること、中期的に行うもの、長期的に取り組むものなどを、期間を決めて委員会で議論していくこととなった。

すぐできることとして、現在配信している一般質問動画を、議会事務局で管理することとなった。

そのほか議会モニター制度への取組み、議会報告会の内容などは、先進地への視察などの必要性を議論している。



1月24日開催
第1回町議会
臨時議会

条例改正

和寒町地域包括支援センター設置条例、和寒町農業体験研修施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について可決しました。

補正予算

【一般会計補正予算】
(全員賛成可決)
補正予算では410万円の財源振り替えがあり、可決されました。

3月27日
全員協議会

新型コロナウイルスの対策として、「新型コロナウイルスに関する飲食店等特別支援事業」について話し合われました。

主な質疑

問 飲食店以外は何が該当するのか。

答 店内飲食可能な小売店。

問 他業種への対策は。色々な業種が影響を受けている。

商工会とも話しているが、現在は全ての業種への支援ではなく、第1弾としてここから始めていく。国の支援も併せて考えていく。



町民に開かれた議会を目指し、議会からの情報発信、情報公開等を積極的に行うため、一般質問の動画を配信しています。和寒町議会ホームページから閲覧することができます

<https://www.town.wassamu.hokkaido.jp/>
お問合せ：gikai@twon.wassamu.lg.jp

議会では新たにYoutubeチャンネルを開設しました。一般質問終了後、随時動画をアップロードしていきますので、ぜひQRコードからチャンネル登録をお願いします。



▲Youtubeチャンネル

表紙の説明

「和寒よいとこ粋なところ 七月土用に雪がふる 雪がふるのは、それ嘘よ 小金、花咲く除虫菊。」
和寒小唄の一節である。

平成4年まで、和寒町の町花は菊であった。
中学生の時に、町花が菊の理由を知った。

最盛期、山が真っ白になる様子を聞くとなんだかこの町が誇らしくなった。「その町の歴史を知らなければ、ただ住んでいるだけになる。」そんな言葉を思い出す。語り継がなければならぬ歴史があると思う。



～あなたの声をお聞かせください～

議会広報委員会では、議会を傍聴しての感想や議会だよりワットサムについてのご意見などを募集しています。

傍聴受付の横に設置しますので、些細なことでもかまいませんので、足を運ばれた際にはご協力をお願いいたします。





今年3月から地域おこし協力隊に就任した、塚本麻里（つかもとまり）さんに、和寒町の食などについてインタビューをさせていただきました。



和寒町の地域おこし協力隊になった理由は

2013年に農村生活体験実習生になったことで、和寒町の自然と農業に触れ、人との関わりができました。

深川での地域おこし協力隊を経て、また和寒に暮らしたいと思い、地域おこし協力隊を応募しました。

発酵食の資格をお持ちですが、なぜこの資格を？

札幌で『発酵とからだ』という講習を受け、「すべては発酵したものでできている」と教えていただきました。

そして発酵食品に興味を持つようになり、その資格を取得しようと考えました。

発酵食の資格を活かして、なにかやろうと考えていることは？

和寒で発酵食品の開発というよりは、講習を開

いて学んだ技術の提供をして、料理などに役立ててもらいたいと思っています。

発酵は火を使わなくてもできるものがたくさんあります。

多くの人にその技術を伝え、可能性を広げてもらいたいです。

地域おこし協力隊で企画していることはありますか？

食や料理のイベントに参加して、そこに和寒の食材などを持って行き、PRをしたいと思っています。



広報委員の一言

2019年4月、令和元年スタート。これから、新しい年号の幕開けとともに今まで以上に良い年で迎えたいと願ったと思う。

それから、数カ月後、中国湖北省武漢市を中心に発生した新型コロナウイルス。

テレビ越しで、「何かの病気？」くらいの他人事としての認識が・・・。

私も映画などで、「ウイルスが世界を襲った」などの作品を見たことはあるが、まさかその様な世界が来るとは・・・。

たしかに歴史の中でもウイルスと闘ってきたるが今回は少し厄介だ。

現在、全世界にまで流行し、死者の数も数万人規模。いつ終息するかわからない状態だ。

しかし、犠牲者はいるが人類対ウイルスは人類が勝って来ているのも事実だ。一刻も早く終息を願いたい。

(裕)

将来の目標は？

リトリート（日常生活から離れる時間を持つこと）で、心身をリセットすること（）を研究して、施設の開発ができればと思っています。

まずはどのようなことからしよう？

畑を作って、色々なものを栽培したいです。

発酵食に欠かせない麹も作って販売したいです。

そして色々な人と逢う機会を増やして、お話を

して、知識を広めていきたいです。

